御嵜神社　例大祭

令和八年十一月朔日（日）

例大祭式次第

一、**修祓**（しゅばつ）

先ず式が始まる前に祓詞を奏上致します。その間頭をお下げください。神饌（お供え物）、玉串（榊の枝）、神職、御参列者の順に大麻（おおぬさ）にて祓い清め致します。祓いを受ける際には頭を軽くお下げください。

一、**宮司一拝**（ぐうじいっぱい）

式のはじまりに宮司、神職と参列者全員で神前に向かって深く一礼します。

一、**例大祭祝詞奏上**（れいたいさいのりとそうじょう）

御嵜大神様に日々の感謝をお伝えし、氏子崇敬者皆様の平安、下大鳥居のこの地の安寧をお祈りする祝詞を奏上いたします。

祝詞奏上の間は頭をお下げください。

一、**玉串拝礼**（たまぐしはいれい）（宮司、氏子総代の皆様、来賓者の皆様）

神職から受けた玉串（榊の枝）に自身の祈りを込め神前に捧げ、二拝二拍手一拝（二礼二拍手一礼）の作法でお参りします。

一、**宮司一拝**（ぐうじいっぱい）

参列者全員で感謝を込めもう一度神前に向かい深く一礼をします。

御霊遷（うつ）しの儀（ぎ）

御神輿に御御霊がお遷りになる儀式

神職により警蹕（けいひつ、「オオー」という声）が発声されますのでその間は頭をお下げください。

発輿祭（はつよさい）

一、**修祓**

一、**宮司一拝**

一、**発輿祭祝詞奏上**

御御霊が御神輿にお遷りになり、これから御神輿が出発する（御神幸が出る）ことを奉告し安全に渡御が行われますようお祈りいたします。

一、**宮司一拝**

御旅所神事

一、**修祓**
　祓詞を奏上致します。その間頭をお下げください。
　祓いを受ける際は軽く頭をお下げください。

一、**宮司一拝**

一、**祝詞奏上**
　御旅所に到着したことを奉告し、一年間この地域をお守りいただきましたことへの感謝をお伝えし、これからの一年間もこの地域と皆様が平安であり多くの幸がありますようにお祈り致します。

一、**玉串拝礼**
　各組の皆様が代表にあわせて拝礼していただきます。近くまで巡行されました大神様にお祈りしていただきます。

一、**宮司一拝**

御神輿が神社へ帰還

御霊遷(みたまうつ)しの儀(ぎ)

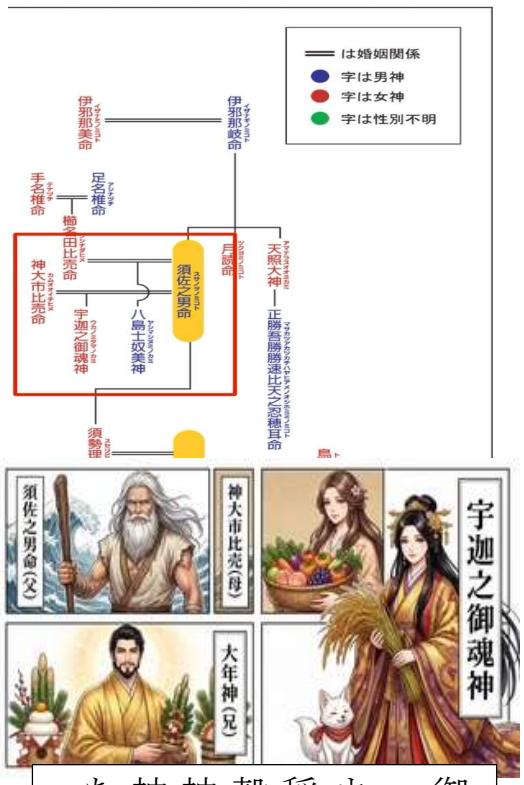
　御神輿に御御霊がお遷りになる儀式
神職により警蹕（けいひつ、「オオー」という声）が発声されますのでその間は頭をお下げください。

還幸祭

一、**宮司一拝**

一、**祝詞奏上**
　今年の例大祭、御巡幸が氏子崇敬者の皆さま一同の御協力のもと無事に執り行われましたことを大神様に感謝の奉告をし、御神徳をいただき、みなさまを常におまもりくださいとお祈りいたします。

一、**宮司一拝**



御祭神、御神徳

ウカノミタマノオオカミさま
稲、お米の神様であることから、五穀豊穣、また商売繁盛、産業発展の神様としてしられている。衣食住の神であり、生活の根源を支える神である。